

Cisco TelePresence Recording Server

Cisco TelePresence Recording Server は、Cisco TelePresence を高解像度の録画スタジオに変えます。使いやすいユーザ インターフェイスを使用することによって、高品質なビデオを作成して、トレーニングや危機管理などの内部/外部コミュニケーション用に臨場感のある良質のメッセージを即座に配信することができます。ビデオ コンテンツの配信と視聴は簡単で、録画内容は Cisco TelePresence エンドポイントで再生することも、標準的なブラウザベースのプレーヤーで Web 上で再生することもできます。

この録画機能によって、Cisco TelePresence テクノロジーがもたらす新たな体験が作り出され、ソリューションが単なる会議以上のものになります。スタジオ モードの運用では、録画環境を快適で使いやすくするために、画面上のヒントや視覚的な支援機能を提供します。録画内容はすぐに再生できるので、録画後に録画セッションを確認してから適切な関係者にコンテンツを配信できます。

組み込みセキュリティ、呼制御の統合、モビリティ、および Web 2.0 アプリケーションなどのネットワーク サービスを使用した、基盤となる強力なネットワークによって、このような高解像度 (HD) の革新的なスタジオ録画および配信機能が利用できます。また、高品質ビデオ アプリケーションが、データや音声の場合と同様の柔軟性を持っていることがわかります。

用途

企業は、Cisco TelePresence Recording Server によって既存の Cisco TelePresence ルームを高品質レコーディング スタジオとして使用できるようになります。Cisco TelePresence システムでは、優れた照明、高品質のマイク、および HD 1080p カメラがすべて快適な構成でパッケージ化されているため、トレーニング、製品発表、幹部からの伝達事項、社内コミュニケーションなど、あらゆるビデオ オンデマンドの用途のために高品質のビデオ録画を行うことができます。

使いやすく直感的な IP フォン インターフェイスが使用され、ボタン操作 1 つで HD ビデオを作成し配信することができるため、新しい Cisco TelePresence Recording Server Studio 機能を利用するのにトレーニングを受ける必要がありません。ビデオはリアルタイム/非リアルタイムのコミュニケーションに最適なメディアであると考えられる企業が増える中、Cisco TelePresence テクノロジーの利用が会議以外にも広がることで、生産性を高める機会が数多く作り出され、Cisco TelePresence システムの実用性が拡大します。

機能と利点

Cisco TelePresence Recording Server の機能および利点を次に示します。

- 高解像度の録画: ビデオは、H.264 1080p の高解像度で録画され、Cisco TelePresence システムで再生できます。録画されたコンテンツは、直ちに確認することも、Cisco TelePresence エンドポイントの他のユーザと共有することもできます。

- 標準解像度（SD）の録画：ビデオは同時に標準解像度でも録画され、Adobe Flash や Apple QuickTime などの標準的なブラウザベースのビデオ プレーヤーで再生できます。
- 自動コラボレーションのサポート：Cisco TelePresence Auto Collaborate チャンネルを使用して PC でのプレゼンテーションを独立したビデオ ストリームとしてキャプチャし、完全なデータ プレゼンテーションを含むビデオを録画できます。高解像度ビデオおよび音声に合わせてこのストリームを再生することにより、標準的な PC ブラウザベースのビューアで視聴できる完全に同期されたプレゼンテーションを提供できます。
- 使いやすい制御機能：Cisco TelePresence Recording Server のユーザ制御機能はすべて、Cisco TelePresence IP Phone のインターフェイスに組み込まれています。録画の開始、停止、および一時停止と、録画内容の再生を行うことができると共に、電子メール メッセージを利用して共有できます。
- 画面上の支援機能：録画セッションの際、メイン モニタに自画像やデータ プレゼンテーションなどの機能を表示する画面支援機能によって、仮想的な視聴者と視線を合わせたりすることができます。
- 一般用（パブリック）および関係者専用（プライベート）の録画：録画は、一般向けにすることも関係者専用にすることもできます。関係者専用の録画の場合、録画を行いその内容を確認するには、ボイスメールと同様セキュリティのための暗証番号を入力する必要があります。関係者専用の録画を共有する場合は、共有する相手も録画内容にアクセスするのに認証が必要になります。
- 複数の解像度での録画
- 同期データ記録
- セキュリティ

製品の仕様

表 1 に、Cisco TelePresence Recording Server の仕様を示します。

表 1. Cisco TelePresence Recording Server の仕様

仕様	説明
製品の互換性	Cisco TelePresence バージョン 1.5.1 以降
ソフトウェアの互換性	Cisco TelePresence System ソフトウェア バージョン 1.5.1 以降
コール シグナリング	Cisco® Unified Communications Manager バージョン 7.0 以降および IP Version 4 (IPv4) を使用した Session Initiation Protocol (SIP) トランク
メディア プロトコル	Real-Time Control Protocol (RTCP) および Real-Time Transport Protocol (RTP)、User Datagram Protocol (UDP)、IP Unicast
ビデオ プロトコル	H.264 (MPEG 4 Part 10)
音声プロトコル	AAC-LD、AAC-LC、G.711、および G.722
ビデオ解像度	CIF、720p、1080p
セッション キャパシティ	最大 24 の 1080p での同時録画または再生セッション
ストレージ キャパシティ	最大 300 時間の 1080p および CIF 録画
ストリーミング ビデオ	Adobe Flash を使用して、録画されたコンテンツの HTTP ストリーミングをサポート
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) で Active Directory と統合してアクセスに対応 HTTPS による安全性の高い管理 パスワードで保護された会議

システム ハードウェアの仕様

Cisco MCS 7845 Media Convergence Server は、ハイアベイラビリティに対応したサーバプラットフォームです。企業のデータ ネットワーク上で稼働する新世代の高品質 IP 音声ソリューションを実現するスケーラブルなアーキテクチャに不可欠のコンポーネントです。Cisco MCS 7845 は、今日の企業ネットワークに要求される優れたパフォーマンスとアベイラビリティを備え、展開が容易でコスト効率にも優れた革新的なソリューションを提供します。サーバは、わずか 2 RU の高さの薄型シャーシ モデルで、強力な機能を提供し、さまざまなシスコ ユニファイド コミュニケーションのアプリケーションで使用されます。表 2 に、Cisco TelePresence Recording Server のハードウェアの仕様を示します。

表 2. システム ハードウェアの仕様

仕様	説明
ハードウェア	Cisco MCS 7845 (Cisco MCS 7845-H2 for HP または Cisco MCS 7845-I2 for IBM) クラウドコアプロセッサ サーバ、RoHS (有害物質の使用規制) に準拠
接続性	デュアル 1 GB イーサネット ネットワーク インターフェイス
電源	100 ~ 132 VAC (10 A) および 200 ~ 240 VAC (6.1 A)、50 ~ 60 Hz
信頼性	30,000 時間 (概算) の Mean Time Between Failure (MTBF; 平均故障間隔)
寸法 (高さ×幅×奥行)	8.59 × 44.54 × 66.07 cm (3.38 × 17.54 × 26.01 インチ)
重量	27.22 kg (60 ポンド)
OS ソフトウェア	Red Hat Linux AS 3
製造	米国
ハードウェア データ シート*	http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/iptel/mcs/prodlit/mcs7845h2_ds.html

発注情報

表 3 に、Cisco TelePresence Recording Server の発注情報を示します。

表 3. 発注情報

製品名	製品番号
Cisco TelePresence Recording Server	CTS-CTRS-1.6-K9
Cisco CTRS ソフトウェア ライセンス/アプリケーション	LIC-CTS-CTRS-1.6
Cisco MCS 7845-H2 Media Convergence Server (HP)	MCS-7845-H2-CTRS
Cisco MCS 7845-I2 Media Convergence Server (IBM)	MCS-7845-I2-CTRS

シスコのサービス

革新的な Cisco TelePresence 環境を実現するには、シスコが認定パートナーと共に提供する統合されたライフサイクル サービスが不可欠です。このサービスは複数の拠点を持つ組織を対象とした設計で、Cisco TelePresence の適正な導入を促進し、品質および信頼性に優れた、相手と直接顔を合わせているような Cisco TelePresence 環境の実現を支援します。

初期の準備、計画、および設計サービスを通してお客様のネットワークと組織の準備を整えることで、常に一定の品質レベルで Cisco TelePresence 環境を実現できるようになります。また、IT スタッフの負担を減らしてテレプレゼンスの継続的な利用を可能にする運用サービスも提供しています。重要な Day 2 メンテナンス サポート、リモート監視と管理、およびリ

モート アシスタンス サービスによって、アベイラビリティを高めます。Cisco TelePresence をご利用いただくためのこれらのサービスには、シスコの実績あるライフサイクル サービス アプローチが採用されています。

関連情報

Cisco TelePresence Recording Server の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/telepresence/> をご覧ください。

©2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)
電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先